

## 公募に関する QA

Q1 法人の本拠地（登記）は大阪府ではないが、申請可能か。

- 「大阪府内での実施を予定する」事業であれば法人の本拠地（登記）が大阪府でなくても申請可能です。

Q2 今回の公募では既に行っている事業の申請も認められるか。

- 今回の公募では、コロナ禍を受けた新たな課題に対する事業が対象となります。そのため、コロナ禍以前から既に行っている事業は対象になりません。

Q3 「自己調達予定額」と「資金提供申請額」の違いは。

- NPO がクラウドファンディングで集める予定の金額が自己調達予定額です。資金提供申請額とは、一般財団法人村上財団（本事業における資金提供者）からの資金提供を希望する金額です。なお、資金提供申請額は、100 万円以上、500 万円以下の金額を限度に、自己資金調達予定額と同額を記載してください。

Q4 クラウドファンディングで使用可能なプラットフォームは。

- 事前に事業者の募集を行い、令和 4 年度は READYFOR 株式会社を採択しました。よって、プラットフォームは「READYFOR」を利用してください。  
(参考) READYFOR HP <https://readyfor.jp/>

Q5 クラウドファンディングで目標より多く集まった場合、資金提供額はどうか。

- 目標額より多く集まった場合も、資金提供額は採択時に決定した金額となります。  
(例 300 万円の目標に対し 400 万円が調達できた場合でも、採択時に決定した金額が 300 万円の場合、資金提供額は 300 万円です。)

Q6 クラウドファンディングで目標額に届かなかった場合は事業を実施するのか。

- 今回のクラウドファンディングは、目標額の達成に関わらず支援金を受け取ることができる「All in 方式」での実施となります。目標額に届かなかった場合も、事業を縮小・変更する形で実施していただきます。

Q7 結果の通知はどのような形で行うのか。

- 採択結果の通知は、3 月下旬に全申請者にメールで通知します。なお、採択・非採択の理由等に関する問い合わせには応じることはできません。